

浄化槽設置届出書記入要領

1. 設置場所の地名地番

浄化槽を設置する場所の住所を記入する。

2. 種類

①、②のいずれかを選択する。

①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽

設置する浄化槽が、浄化槽法第13条又は第16条に基づく認定浄化槽の場合、「①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽」を選択したうえで、浄化槽法第13条又は第16条に基づく「認定書」に記載された「浄化槽の名称」及び「認定番号」を転記する。

②その他

設置する浄化槽が、浄化槽法第13条又は16条に基づく型式認定浄化槽ではない場合は、「②その他」を選択する。

3. 処理の対象

②を選択する。

①し尿のみ：「トイレの汚水」だけを処理する浄化槽（単独処理浄化槽）

※平成12年の浄化槽法改正により、平成13年以降は単独処理浄化槽の新設禁止。

②し尿及び雑排水：「トイレの汚水」及び キッチン、お風呂、洗濯等の「生活雑排水」を処理する浄化槽（合併処理浄化槽）

【確認事項】「浄化槽法定検査申込受理書」内「処理対象」と合致のこと。

4. 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積

JIS A 3302-2000（以下「JIS」という。）に基づく建築物の用途及び建築物の延べ面積を記入する。

【確認事項】浄化槽処理対象人員算定書（参考様式）を使用する場合、それぞれ様式内「建築用途」、「変数の値（延べ面積 m^2 ）（注）」と合致のこと。

（注）JISに基づく算定式の変数の値が延べ面積の場合に限り合致。

5. 処理対象人員及び算定根拠

JISに基づく処理対象人員及び算定根拠を記入。

必要に応じ、浄化槽処理対象人員算定書（参考様式）を使用する。

【確認事項】浄化槽処理対象人員算定書（参考様式）を使用する場合、それぞれ様式内「処理対象人員」、「算定式」と合致のこと。

<浄化槽処理対象人員算定書（参考様式）>

- 棟別 階別：敷地内に建築された棟数(例:1棟)及び棟毎の階数(例:1～2階)を記入する。
- 建築用途：JISに基づく建築物の用途を記入する。
- 算定式：JISに基づく算定式を記入する。
- 算定式中の変数(A)の値：用途が住宅施設関係の場合、建築物の延べ面積(m^2)を記入する。
- 処理対象人員：算定式より算出

※建築用途が住宅（戸建の専用住宅）の場合、処理対象人員は次のとおりとなります。

都市計画区域内の地域 延べ面積 $\leq 130m^2$ は5人、延べ面積 $> 130m^2$ は7人。
都市計画区域外の地域 延べ面積 $\leq 170m^2$ は5人、延べ面積 $> 170m^2$ は7人。

6. 処理能力

イ 日平均汚水量

設置する浄化槽が大臣認定型の場合、建築基準法第68条の25(注)に基づく「認定書」別添「構造方法等の概要」等の書類を参照のうえ、記入する。

ロ 生物化学的酸素要求量の除去率

設置する浄化槽が大臣認定型の場合、建築基準法第68条の25(注)に基づく「認定書」別添「構造方法等の概要」等の書類を参照のうえ、記入する。

※「BOD 除去能力に関する高度処理型」を除き、90%である。

※「構造方法等の概要概要」内に流入水質（BOD）の記載がある場合、68条の10に基づく「型式適合認定書別添仕様書及び図面」内放流水質（BOD）とあわせて算出できます。

（計算式）除去率(%) = { (流入水質 - 放流水質) / 流入水質 } × 100

ハ 放流水の生物学的酸素要求量

建築基準法第68条の10に基づく「型式適合認定書」の「別添仕様書及び図面」内放流水質（BOD）を参照のうえ、記入する。

【確認事項】イ、ハについては、それぞれ「浄化槽法定検査申込受理書」内「規模（m³/日）」及び「放流水質（mg/ℓ）」と合致のこと。

注 平成26年建築基準法改正により、

平成27年6月1日以降の認定書には「法第68条の25第1項」、

平成27年5月31日までの認定書には「法68条の26第1項」と記載されています。

7. 放流先又は放流方法

○ 放流先を記入する。また添付書類「付近見取図」には放流経路を明記する。

【確認事項】「浄化槽法定検査申込受理書」内「放流先」と合致のこと。

○ 放流方法については、「自然放流」、「機械放流」のいずれかを記入する。

8. 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号

京都府の登録を受けている浄化槽工事業者であることを確認し、記入する。

【確認事項】「浄化槽法定検査申込受理書」内「施工業者名称」と合致のこと。

9. 着工予定年月日

浄化槽設置工事の着工予定年月日を記入する。

※浄化槽法第13条又は第16条に基づく認定浄化槽の場合は、届出日から10日以降の日、その他の浄化槽の場合は、届出日から21日以降の日とする。

【確認事項】「浄化槽法定検査申込受理書」内「着工予定」と合致のこと。

10. 使用開始予定年月日

使用開始予定年月日を記入する。

【確認事項】「浄化槽法定検査申込受理書」内「使用開始予定」と合致のこと。

11. 付近の見取図（別紙推奨）

設置位置、放流経路、放流先、方位、道路、目標地物を明示すること。

12. その他特記すべき事項：使用予定人員数（実人数）

実際に使用する予定の人員を記入する。

【確認事項】「浄化槽法定検査申込受理書」内「規模（実人員（人）」と合致のこと。